

専門研修を希望しない場合のキャリア形成に係る調査

令和5（2023）年度第2回
栃木県地域医療対策協議会
令和5（2023）年10月16日（月）

資料4

1 昨年度地域医療対策協議会での協議結果

令和4年度第2回栃木県地域医療対策協議会（令和4（2022）年12月20日開催）

県養成医師における専門研修を希望しない場合のキャリア形成について

論点

- 現在のキャリア形成が、卒後3年目からの専門研修の履修を前提としている中で、これを希望しない医師に対してどのような配慮／対応を図るべきか。



今後の方針

- 地域枠制度の趣旨及び地域ニーズを踏まえ、卒後3年目から専門研修の履修を希望しない場合、一定期間、内科医として地域の公的医療機関等へ派遣する。
- この場合において、令和6年度以降の派遣に向けて、**関係医療機関へ照会の上、当該医師の派遣受入が可能な医療機関を整理する。**

協議結果を踏まえ、次のとおり調査を実施

2 調査概要（案）

実施時期 令和5年10月～11月

調査対象 県内の内科の専門研修基幹施設等（大学病院を除く）

- 調査内容
- (1) 内科指導医の有無
 - (2) 専門研修基幹施設及び連携施設の別
 - (3) 派遣受入可否
 - (4) （派遣受入可の場合）受入可能人数
 - (5) （派遣受入可の場合）受入に係る条件
 - (6) 自由意見（専門研修を希望しない当該医師の派遣受入に係る課題等）